

・畦、法面、水路内の歩行時、作業時の前屈みや不安定な姿勢などから、ふらつき、滑り、転倒につながるリスクが考えられる(日常時のほか降雨時・朝霧や夜露の濡れた状況を含む)。

＜主な行動パターン＞



例1 農業用水路周辺における、作業時や移動時の歩行



例2 農業用水路周辺における、機械や鎌による草刈り作業



例3 水口、吐口での水量調整など、水田の水管理



例4 農業用水路周辺における、農薬、肥料等の散布



例5 農業用水路での長靴、器具、野菜等の洗浄(前屈み)



例6 水量調整のための水門操作作業



例7 農業用水路内での土砂上げや藻刈りなど、重量物の搬出や流れの中での作業

